

令和8年3月10日

半田市長 久世 孝宏 様

半田市環境審議会
会長 千頭 聡

第2次半田市環境基本計画【後期計画】について（答申）

令和7年7月7日付け7半環第525号で諮問のありましたこのことについては、当審議会において慎重に審議した結果、下記のとおり答申します。

記

本計画の推進にあたっては、前期計画の理念と成果を継承しつつ、環境負荷の一層の低減を図り、持続可能で豊かな社会の形成を目指すべく、次の各事項に十分留意し、着実な努力を尽くされるよう強く要望いたします。

1. 本計画は、半田市の環境施策の根幹を成し、市民生活の質の向上に直結する重要な計画であり、計画の推進に際しては、厳密かつ適切な進行政管理体制を整備し、定められた目標の確実な達成に努められること。
2. 環境施策は地球環境問題から地域の生活環境まで多様かつ広範に及ぶため、施策の内容と意義を市民全体に広く周知し、環境保全への意識と気運の醸成を図ること。
3. 地球温暖化に伴う気候変動は喫緊の重大課題であり、これに対する適応策と緩和策の両面から、迅速かつ柔軟な対応を推進し、地域の安全と環境の持続性を確保すること。
4. 資源の有効活用と廃棄物の削減は重要であることから、市民・事業者が物を大切に扱う意識を共有し、リユース文化の定着を図るとともに、環境負荷の低減と循環型社会の形成に一層努力されること。
5. 長期にわたり課題としてきた畜産による臭気問題や水質汚染問題についても、市民が安心して快適に暮らせるまちづくりの実現を目指し、広域的視点に立った総合的かつ効果的な対策の推進に努められること。
6. 次世代を担う若者の環境に対する意識向上と育成のため、教育機関と連携を深めるとともに、事業者も巻き込んだ実践的な環境教育活動の充実に努められること。